

2009 年 4 月 15 日 佐藤弘泰・大森宣暁

「都市工学の技術と倫理」(168020)

3 年夏学期 月曜日午後

「都市工学数理演習Ⅰ」の時間と合せ、夏学期前半を「都市工学数理演習Ⅰ」、夏学期後半を「都市工学の技術と倫理」とする。

【課題内容】

(1) 都市工学の倫理に関して学ぶ(6/22)

都市工学に関する技術者倫理について、具体的な事例に基づくケーススタディを通じて、倫理事例解決への取り組み方と必要な能力の涵養を目指す。

(2) 都市関連施設を見学し、理解を深める

下表の通り、6/1～7/13の月曜午後(計6回)見学会を行う。集合時間やレポート課題等の詳細は1階掲示板に掲示されるので、各自注意しておくこと。

また、7/30(木)～31(金)(予定)の一泊二日で見学旅行に行く。日程、場所等に関しては確定次第、掲示板への掲示や、各コースの演習担当等を通じて連絡する。見学旅行への参加も成績に加味される。

4/6(月)	ガイダンス(141教室)	
6/1(月)	首都圏外郭放水路(予定)	栗栖太准教授
6/8(月)	UR都市機構都市住宅技術研究所	窪田准教授
6/15(月)	廃棄物関連(リサイクル等)施設(予定)	栗栖聖講師
6/22(月)	都市工学の倫理に関する講義・演習	羽藤准教授
6/29(月)	汐留め再開発から浜離宮庭園	石川教授
7/6(月)	都市に特徴的な水利用施設(予定)	小熊講師
7/13(月)	交通バリアフリー教室	原田教授
7/30(木) ～31(金) (予定)	見学旅行(場所未定)	佐藤・大森ほか

見学旅行の
日程が変更に
なりました。

(3) 成績判定について

6/22の都市工学の倫理を受講し、(見学旅行を含めて)見学会に一定回数以上参加することを単位認定の条件とする。

【問合せ先】

佐藤弘泰(hiroyasu@k.u-tokyo.ac.jp)、大森宣暁(nobuaki@ut.t.u-tokyo.ac.jp)